

1年中パワフルに除湿できるハイブリッド方式を採用し、約64分*¹のスピード衣類乾燥を実現
プラズマクラスター衣類乾燥除湿機<CV-NH140>を発売



左：プラズマクラスター衣類乾燥除湿機<CV-NH140>、右：設置イメージ

シャープは、少ない消費電力でパワフルに除湿するコンプレッサー方式と、気温の低い冬場でも安定した除湿能力を発揮するデシカント方式を組み合わせた「ハイブリッド方式」を採用したプラズマクラスター衣類乾燥除湿機<CV-NH140>を発売します。

近年、単身世帯や共働き世帯の増加にともない、季節や天候を問わず部屋干しをする家庭が増加しています。また、清潔意識の高まりから洗濯頻度も増加傾向にあり、すばやく洗濯物を乾燥させたいというニーズが高まっています。

本機は、室温に応じてコンプレッサー方式とデシカント方式を自動制御することで、じめじめした梅雨の時期や洗濯物が乾きにくい冬場など、年間を通じて効率的に衣類を乾燥させることができます。さらに、「真上干し」や「2段干し」など、さまざまな部屋干しのパターンに対応できる広角ワイドルーバーにより、風を幅広く送り届けることで、最短約64分ですばやく乾燥させることが可能です。

加えて、高濃度「プラズマクラスター25000」を搭載し、従来機比約1.5倍*²の消臭スピードを実現。スーツやコートなど、洗濯ができない衣類のケアにもご活用いただけます。

品名	形名	プラズマクラスター	希望小売価格	発売日	月産台数
プラズマクラスター衣類乾燥除湿機	CV-NH140 ホワイト系	プラズマクラスター 25000	オープン	2021年4月15日	3,000台

■ 主な特長

1. 梅雨の時期や冬場など、1年中効率良く除湿できる「ハイブリッド方式」を採用し、最短約64分のスピード衣類乾燥を実現
2. 「真上干し」「2段干し」など、さまざまな部屋干しに対応できる広角ワイドルーバーを搭載
3. 高濃度「プラズマクラスター25000」を搭載し、付着生乾き臭*³、付着タバコ臭*³をスピード消臭

※1 衣類乾燥性能は一般社団法人日本電機工業会 自主基準（JEMA-HD090:2017）に基づき、以下の条件のもとで試験を行った値です。
 試験条件 ●部屋の広さ6畳相当 ●室温20℃（梅雨）、10℃（冬季）、湿度70% ●洗濯物：2kg相当（Tシャツ3枚、Yシャツ2枚、パジャマ1組、下着7枚、靴下2足、タオル3枚） ●運転モード：衣類乾燥「速乾」運転時、60Hz運転時（実使用時の衣類乾燥時間は使用環境・使用条件により異なります）。

※2 付着生乾き臭、付着タバコ臭の消臭効果において、「プラズマクラスター7000」との比較。

※3 試験空間での実証結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。詳細は3ページをご参照ください。

●プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。

●当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、衣類消臭「標準」運転時にプラズマクラスター適用床面積の部屋中央（床上1.2m）で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp/>（画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>）

【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様お問い合わせ先 】 お客様ご相談窓口 ☎ 0120-078-178

■ 特 長

1. 梅雨の時期や冬場など、1年中効率良く除湿できる「ハイブリッド方式」を採用し、最短約64分のスピード衣類乾燥を実現

本機は、空気中の水分を冷却器で結露させ、気温の高い梅雨の時期や夏場などに少ない消費電力でパワフルに除湿できるコンプレッサー方式と、除湿ローター（乾燥剤）に吸着した水分をヒーター熱で気化させるため室温に左右されにくく、低温時でも安定した除湿能力を発揮するデシカント方式を組み合わせた「ハイブリッド方式」を採用。じめじめした梅雨の時期だけでなく、洗濯物が乾きにくい冬場など、年間を通じて効率的に衣類乾燥を行えます。

室温に応じて2つの方式を自動制御する「ハイブリッド方式」ならではの高い除湿能力により、2kgの洗濯物であれば最短約64分の速乾性能を実現。部屋干し衣類を1年中すばやく乾かしたいというニーズに応えます。

<2つの除湿方式を融合したハイブリッド方式>



2. 「真上干し」「2段干し」など、さまざまな部屋干しに対応できる広角ワイドルーバーを搭載

床上や天井付近などに向け、左右約165cm^{※4}の広範囲に乾いた風を当てることで、上下2段干しにした洗濯物もしっかり乾燥することができます。また、下向き送風にすれば、床に置いたままバスマットなどを乾燥する「床置き干し」ができるなど、幅広く活用できます。



※4 吹出口より前方約50cmにおける送風範囲です。

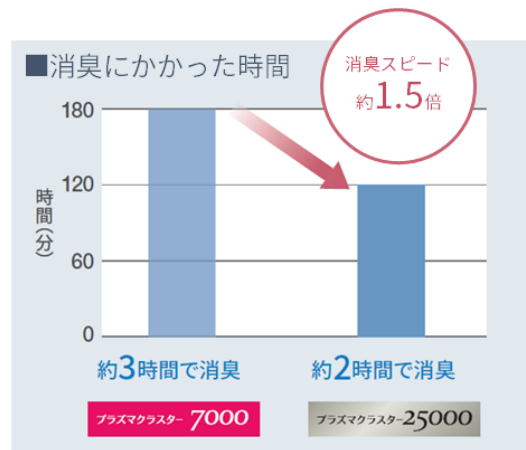
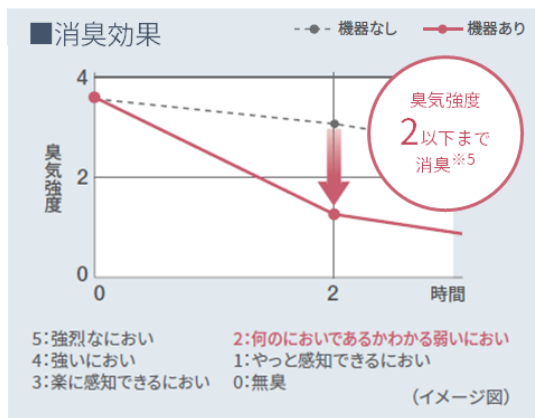
3. 高濃度「プラズマクラスター25000」を搭載し、付着生乾き臭^{※5※6}、付着タバコ臭^{※7}をスピード消臭
 消臭・菌抑制効果を高めるため、当社除湿機で初めて高濃度「プラズマクラスター25000」を搭載し、
 部屋干し時に気になる付着生乾き臭の消臭スピードを従来機比約1.5倍に向上させました。
 「衣類消臭運転」を選択すれば、外出から帰った後のスーツやコートに付着した汗臭^{※8}、タバコの
 ニオイ対策など、洗えない衣類のケアにもご活用いただけます。

＜プラズマクラスター除湿機の6つの効果＞



約5～10畳相当の試験空間における実証結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。使用場所の状況や使いかたによって効果は異なります。

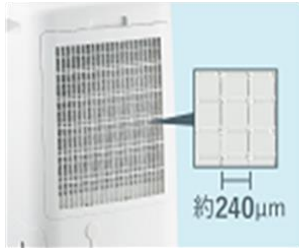
＜衣類に付着した生乾き臭を消臭＞



- ※5 <付着生乾き臭>●試験機関：当社調べ●試験方法：約41m³ (約10畳相当) の試験空間で部屋干し衣類の生乾きのニオイ成分を付着させた試験片で消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。■試験結果：約2時間で気にならないレベルまで消臭。CV-NH140の衣類消臭「音控えめ」運転で実施。(※12※13)
- ※6 <付着生乾き臭>●試験機関：当社調べ●試験方法：約22m³ (約6畳相当) の試験空間で部屋干し衣類の生乾きのニオイ成分を付着させた試験片で消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。■試験結果：約3時間で気にならないレベルまで消臭。CV-E71 (プラズマクラスター7000搭載機種) のイオン送風「弱」運転で実施。(※12※13)
- ※7 <付着タバコ臭>●試験機関：当社調べ●試験方法：約41m³ (約10畳相当) の試験空間でタバコのニオイ成分を染み込ませた試験片で消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。■試験結果：約55分で気にならないレベルまで消臭。KI-BX50 (プラズマクラスター25000搭載空気清浄機) の風量「中」運転で実施。約90分で気にならないレベルまで消臭。CV-E71 (プラズマクラスター7000搭載機種) のイオン送風「強」運転で実施。(※12)
- ※8 <付着汗臭>●試験機関：当社調べ●試験方法：約22m³ (約6畳相当) の試験空間で汗のニオイ成分を染み込ませた試験片で消臭効果を6段階臭気強度表示法にて評価。■試験結果：約6時間で気にならないレベルまで消臭。CV-E71 (プラズマクラスター7000搭載機種) のイオン送風「弱」運転で実施。(※12※13)
- ※9 <付着カビ菌>●試験機関：(一財) 日本食品分析センター●試験成績書：第1500450000-01号●試験方法：約20m³ (約5畳相当) の試験空間でJIS Z 2911を参考にしてカビ菌を付着させた試験片でカビ発育面積を比較。■試験結果：7日後に増殖を抑制。CV-E71 (プラズマクラスター7000搭載機種) の除湿「弱」運転で実施。
- ※10 <ピンクぬめり原因菌>●試験依頼先：(一財) 日本食品分析センター●試験成績書：第19129957016-0101号●試験方法：約20m³ (約5畳相当) の試験空間で本体から150cmの位置に設置したある1種の酵母を付着させた試験片に水を滴下後、CV-J71 (プラズマクラスター7000搭載機種) のルーバー下向きで除湿「強」4時間運転と「運転停止」20時間を毎日繰り返し行い、機器なしと酵母数を比較。■試験結果：4日後、機器ありでは酵母の増殖を抑制することを確認。
- ※11 <付着菌>●試験依頼先：(一財) 日本食品分析センター●試験成績書：第18148684001-0101号●試験方法：本体から約50cmの位置で、ある1種の菌を付着させた試験片 (バスマット) に水を滴下後、CV-J71 (プラズマクラスター7000搭載機種) のルーバー下向きで衣類乾燥「強」12時間運転と「運転停止」12時間を毎日繰り返し行い、機器なしと菌数を比較。■試験結果：3日後、機器ありでは菌の増殖を抑制することを確認。
- ※12 ニオイの種類・強さ・対象物の素材などによって、消臭効果は異なります。
- ※13 吹き出す風の当たらない部分のニオイは取れません。

■ その他の特長

- ・本体に内蔵しているヒーターには、赤熱状態や過度の温度上昇がなく安全性の高いPTCセラミックヒーターを採用。さらに、外出時や就寝時でも安心してお使いいただけるよう、転倒自動停止装置や切り忘れ防止のための12時間オートオフ機能も搭載しています。
- ・内部へのホコリの侵入を抑える「ホコリブロックプレフィルター」や引き出しやすく凹凸が少ない「ハンドル付き排水タンク」でお手入れも簡単です。
- ・お部屋の温度・湿度が一目で分かる「温湿度モニター」を搭載。
- ・市販の内径15mmのホースを繋げば、タンク容量を気にせず24時間使える「連続排水」に対応。
- ・本体の移動に便利な「4輪キャスター」を採用。



<ホコリブロックプレフィルター>



<ハンドル付き排水タンク>



<連続排水対応>

■ 仕様

形名	CV-NH140	
除湿方式	ハイブリッド方式	
定格除湿能力 ^{※14}	11L/日 (50Hz)、13L/日 (60Hz)	
最大除湿能力 ^{※15}	12L/日 (50Hz)、14L/日 (60Hz)	
除湿可能面積 (目安) (木造～コンクリート) (50/60Hz) ^{※16}	14～28畳/16～33畳 (23～46m ² /27～54m ²)	
プラズマクラスター適用床面積 (目安) ^{※17}	約12畳 (約20m ²)	
消費電力 (50/60Hz)	衣類乾燥 (速乾) (室温27°C、湿度60%) ^{※18}	660W/695W
	除湿 (標準) (室温27°C、湿度60%) ^{※19}	275W/295W
	衣類消臭 (標準)	45W/45W
運転モード	衣類乾燥、除湿、衣類消臭、内部乾燥	
排水タンク容量	約3.6L (自動停止、連続排水対応)	
キャスタ	4輪<横移動のみ>	
外形寸法	幅365×奥行235×高さ645mm	
質量	約15.0kg	

※14 除湿「強」運転時。室温27°C、相対湿度60%を維持し続けたときの1日あたりの除湿量。

※15 衣類乾燥「速乾」運転時。室温27°C、相対湿度60%を維持し続けたときの1日あたりの除湿量。

※16 日本電機工業会規格 (JEM1411) に基づいた数値。

※17 商品を壁際に置いて、衣類消臭「標準」運転時に部屋中央 (床上1.2m) で25,000個/cm³のイオンが測定できる床面積の目安です。

※18 室温30°C、湿度60%時の消費電力は665W/700W (50Hz/60Hz) です。

※19 室内の温度・湿度によってはヒーターを使用するため、消費電力が約400W高くなります。

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。

<https://jp.sharp/joshitsu/>